

パブリッククラウドや提携DCへの閉域接続を実現する ネットワークサービス「FIT-OCX」サービスの提供開始について

2023年 7月 31日
北電情報システムサービス株式会社

北電情報システムサービス株式会社（本社：富山市、代表取締役社長：多賀淳二、以下、HISS）は、8月1日から、BBIX株式会社（本社：東京都、代表取締役社長兼 CEO：池田英俊、以下、BBIX）と協業し、パブリッククラウドおよび提携データセンターへの閉域接続を実現する「FIT-OCX」サービスの提供を開始します。

■FIT-OCXについて

HISS は、BBIX と BBSakuraNetworks 株式会社（本社：東京都、代表取締役社長 兼 CEO：佐々木秀幸、以下、BBSakura）が提供する Open Connectivity eXchange（以下、OCX）の北陸初となる接続拠点を、HISS のデータセンター（以下、FIT-iDC）に開設いたしました。

「FIT-OCX」サービスは、FIT-iDC から、対応するパブリッククラウドサービス（※1）や全国の提携するデータセンター（※2）間を閉域接続し、セキュアなレイヤー 2 通信を実現する帯域確保型のネットワークサービスです。

近年のパブリッククラウド需要に合わせ、スケーラブルで柔軟性の高い、パブリッククラウドへの低コストな接続サービスを提供いたします。また複数のクラウド、データセンターを組み合わせたマルチな利用が実現できる様々なコネクティビティを提供し、お客さまの DX 推進に貢献いたします。

※1 対応するパブリッククラウドサービス：

Amazon Web Service (AWS)、Microsoft Azure (Azure)、Google Cloud Platform、Oracle Cloud Infrastructure、さくらのクラウド

※2 提携するデータセンター：

NTT データ 大手町データセンター (BBT)、アット東京 GC1、ソフトバンク 東京第四データセンター、NEC 印西データセンター、NEC 神奈川データセンターMDA 大手町データセンター、CTC 目白坂データセンター、CTC 横浜コンピュータセンターnetXDC 三田センター、CTC 神戸コンピュータセンター

■FIT-OCXの特徴

（1）セキュアで安定した回線

インターネット経由での接続とは異なり閉域網を利用するため、基幹システム等の高いセキュリティレベルを必要とする通信に安定した品質でご利用いただけます。

（2）低コスト

当社の収容設備に接続することで、対応するパブリッククラウドへの閉域接続が低コストで実現できます。

また、提携するデータセンターへは全国どこでも一律料金でご利用いただけます。

（3）トータルなクラウド接続サービス

当社 FIT-iDC に収容設備があるためアクセス回線を別途調達する必要がなく、HISS が回線とデータセンターを合わせて提供することで、調達から運用までのトータルなサービスを受けることができます。

(4) スケーラビリティと柔軟性

選択する物理ポートの帯域を上限に 1Gbps 毎の帯域増減が可能であり、複数のパブリッククラウド、データセンター間接続を 1 ポートで提供いたします。またサービス網内で提供する仮想ルータをご利用いただくことで、クラウドとの接続終端や網内での折り返し通信が可能となります。

■サービス利用イメージ

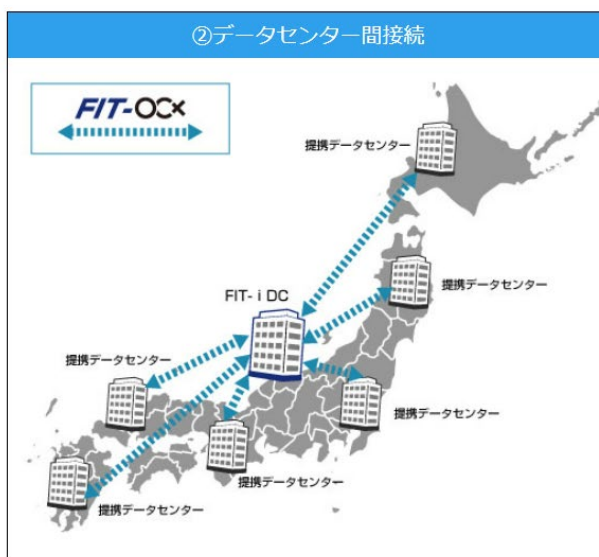
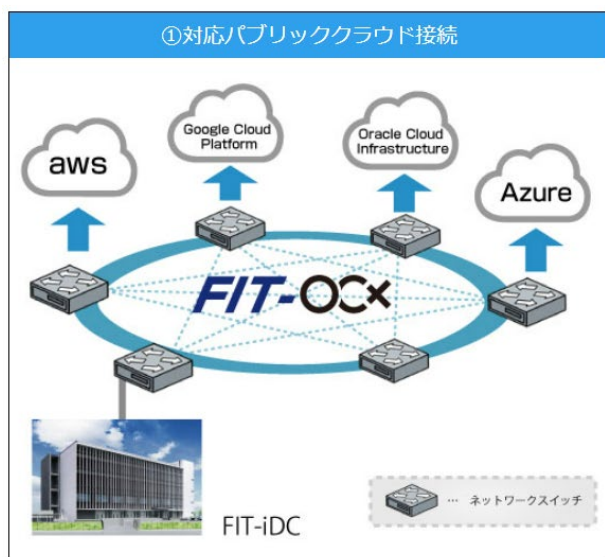
本サービスは、次のようなお客さまニーズにお応えします。

① パブリッククラウド接続

- ・ 社内の基幹システムを対応するパブリッククラウド上に構成し安定した品質でセキュアに利用したい
- ・ 複数の対応するパブリッククラウドを効率よく低コストで利用したい

② データセンター間接続

- ・ BCP 対策のため地方のデータセンターに拠点を設けたい
- ・ 関東、関西に拠点があるサービス提供事業者と閉域接続を行いたい



■サービスをご利用可能なお客さま

当社の運営するアクセスポイント (FIT-iDC) での提供となるため、ご利用可能なお客さまは以下となります。

- ・ FIT-iDC ご利用のお客さま
- ・ 他のネットワークサービスを利用し FIT-iDC へ接続可能なお客さま

＜お問い合わせ先＞

北電情報システムサービス株式会社
営業部 営業企画グループ

担当：中村 聡志（電話：076-444-2310）

以上